

広報

TOBETSU

9

1996年9月1日発行

No.516

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課

とらべつ



『このヨーヨーは、私がいただき。』
(西保育所のセタまつり・8月7日)

町の人口20,042人(男性9,988人・女性10,054人)世帯数7,130 世帯(8月1日現在)前月より8人・1世帯減

台風地震



防災について考えよう

日本列島の中でも、北海道は台風の接近が少ない地域。その上、北海道の中でも日本海側に住む私たちは、「太平洋側よりも大雨が降る可能性が少ない地域」と考えがちではありませんか。

幸いなことに、台風の北海道上陸は沖縄や九州・四国地方よりも少なく、またここ10数年は管内でも大きな集中豪雨に襲われてはいません。

しかし、今年の8月中旬には台風12号が北海道南西を通過し、道南や太平洋側の地域には大雨による被害をもたらしました。

安心は禁物です。いつ発生するか予測できない地震と合わせ、家族とともに今一度台風や暴風雨対策について考えてみましょう。

えるなど、いざという時のために最悪を想定した準備を整えておきましょう。

事前・随時の対応を台風と風水害に備える

台風や台風に伴う風水害は、地震のように突然発生するものではありません。

テレビやラジオの気象情報を正しく聞き、不必要な外出を避けるとともに「被害を防ぐ・避けないための準備」を事前しておくことが大切です。

《強風対策》

飛散物で人を傷付けたり物を壊しては大変です。バタついている屋根のトタンや窓・看板などの飛散しやすいものは、クギづけや針金などでしっかりと止めましょう。

近くを確認ください 一時避難場所	
名称	所在
役場前広場	白樺町58
白樺公園	当別駅北側
阿蘇公園	元町1119
栄公園	栄町1119
ライラック公園	西町22
つつじ公園	北栄町20
もみじ公園	北栄町26
樺戸グラウンド	樺戸町108
末広町グラウンド	末広119
当別小学校グラウンド	元町102
当別中学校グラウンド	下川町125
鉄北幼稚園グラウンド	北栄町378
当別高校グラウンド	春日町84
春日町グラウンド	春日町299
六軒町グラウンド	西小川通72
西当別小学校グラウンド	太美町1481
西当別中学校グラウンド	獅子内17線
川下小学校グラウンド	川下通754
廣岱小学校グラウンド	廣岱2315
中小屋小学校グラウンド	中小屋213
東裏小学校グラウンド	東裏2554
弁華別小学校グラウンド	弁華別243
弁華別中学校グラウンド	弁華別429
青山中央小中学校グラウンド	青山奥1256

収容避難所としては、役場や総合体育館、小中学校高校などを指定しています。各避難施設の問い合わせは、役場総務課総務係（内線222）へ。

テント製の簡易車庫は出入口を閉じ、必要に応じて杭やロープなどの止め用具を増やすなどの補強をしてください。

また、窓ガラスの割れ防止や飛散防止には、粘着テープを格子状に張りつける方法が簡単に便利です。

《大雨に備える》

気象情報に注意し、今後どれくらいの雨が降るのかに注意しましょう。降雨の状態によっては住宅回りの境界排水や道路側溝の水の流れに注意し、ビニールやゴミなど、流れを阻むものがあれば早いうちに取り除きましょう。

また、河川の増水に注意し、状況によっては予め近所の人達と協力した水防対策のほか、各家庭の家財道具の移動や避難準備について話し合っておきましょう。

突然襲われる地震に備える

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、地震はその格言のとおりいつ発生して襲われるかわかりません。

町では地震や台風・風水害などの災害発生時に備え、皆さんの一時的な避難場所として「一時収容場所」を町内の各所に定めています。

いつ発生するか分からないからこそ、非常時に備えた「いざという時のための避難場所」を、日頃から家族みんなで確認し合っておきましょう。

《まず第1は、身の安全を守る》

グラツときたら、まず身の安全を守る第1です。

言うまでもなく、地震は台風と違っていつ起こるか分かりません。その瞬間が自宅であったり、札幌市などの高層ビル街を歩いていた、地下街や映画館・エレベーターの中だったりします。

当然時間帯も「阪神・淡路大震災」のように夜間だったり深夜だったりもするのです。

ビル街では落下物を予想しいち早くビルの入口に避難する、地下街では崩落などから身を守るため太い柱や壁面に身を寄せるなど、いずれも携行品で頭を保護しながら身の安全

を守るのが第1です。

家庭では、たとえ揚げ物の最中であっても、コンロのガスを止めるのは後回しにして身を守るのが先決です。大きな揺れはどんなに長くても1分程度のため、一般的には揺れが収まるまでにフライパンの油が燃え上がることはないといわれているからです。

《揺れが収まったら火の始末》

地震による2次災害は火災。避難路の確保とともに、揺れが収まったら言うまでもなく、火の始末です。つまり、使っている火の消火をすることですが、「火を消して」と声をかけ合い、速やかにストープや風呂釜、瞬間ガス湯沸かし（種火）、台所の火たばこの火の消火に全力を尽くしましょう。

また、プロパンガスのボンベや石油タンクなど、屋外の転倒しやすい危険物の点検も忘れてはいけません。余震にそなえ、ガスボンベや石油タンクは元栓で止めるのがより完全です。

いずれにしても、とっさの時にあなた自身やあなたの家族・財産を守るには、冷静なあなたの行動一つです。

飲み水や非常食・医療品・携帯ラジオ・懐中電灯・衣類などの非常時の持ち出し品をリュックに入れて備



完成予想図

間取りなどが決まりました西当別に新設予定のコミュニティセンター

集会やスポーツなど、町が西当別に来年10月オープン予定の公共施設＝（仮称）「西当別コミュニティセンター」の施設内容が決まりました。

新設予定の同センターは、一部を除いて鉄筋コンクリート造の平屋建てで、床面積の合計が2,068㎡。正面入口は東向きで、正面の外壁はタイル貼りで仕上げられます。

建物内にはバドミントンなら4面、バレーボールなら2面、バスケットなら1面が取れる広さ759㎡のアリーナのほか、330㎡の大会議室や研修室・和室・調理室・図書室・会議室各1室などが設けられます。

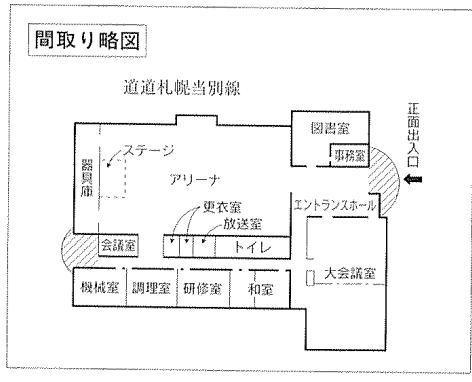
アリーナはステージ付きで、不用のときは電動で収納もできる「壁面収納式」が採用されるほか、大会議室は防音に配慮した間仕切で2部屋としても利用できます。

また、図書室には、幼児から大人向けの新聞図書10,000冊程度を備える予定です。

建設場所は西当別小学校の北西で、町道スウェーデン大通り線と道々札幌当別線の交点から約300m西寄りの太美町22番地7。

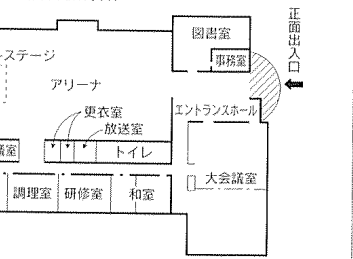
敷地は道々札幌当別線に接した町有地で、面積は4,949㎡が確保されています。

町は9月中旬に新設工事を発注し、来年10月のオープンを目指しているものです。



間取り略図

道道札幌当別線



交通事故多発

今年も既に63件 町道交差点も要注意



車は、毎日の生活の中ではなくてはならない大変便利な移動・輸送用具です。

しかし町内では年々交通事故が多発し、今年も8月までのわずか8カ月間（8月20日現在）で、昨年の5名を上回る7名が亡くなっています。

死亡事故だけではなく、町内では、7月31日までに63件の交通事故が発生し、すでに昨年1年間の88件に迫る勢いなのです。

町や町交通安全推進委員会などは8月7日、白樺公園で「交通事故抑止町民大会」を開き、互いに交通事故の防止を誓い合いました。

言うまでもなく、車は運転者が操作したとおもうままに走ってくれます。

しかし、この便利な車を安全に走らせるのも暴走させるのも、ハンドルを握りアクセルやブレーキを操作する一人ひとりの「あなた」自身なのです。

シートベルトの着用やスピードダウンはもちろん、ドライバーのあなたが「事故を起こさない・事故にあわない」ための安全運転に徹してください。

メッセージ 安全をみつめる 2人から



当別交番所長
田中一廣さん (36歳)

国道や道道札帳当別線などのほか、当別町を抜ける町道の交通量も増加していますが、通過車両のドライバーの中には、当然町内の道路状況を熟知していない運転者が多くいることを忘れてはいけません。自分の走行している町道が舗装されているからといって、交差する砂利道側の車が必ず止まってくれるとは限りません。町道同士が交差する交差点には、一時停止の表示がない所もあるからです。

その上、車や歩行者がいらない・少ないため、ついスピードを出しがちではありませんか。決して無人地帯ではないのです。

国道・道々はもちろんのこと、農村部の町道や踏切も十分注意し走行してください。



交通安全指導員
新森敏幸さん (66歳)

町交通安全指導員を27年間務める

新森さんは、45年間無事故・無違反を守り続けるドライバー。

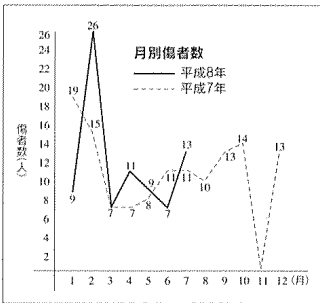
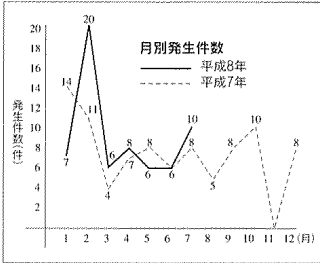
指導員としての感想

「シートベルト着用は、特に自宅から畑・水田へ通う農家の人や配達員など、チェーンツ運転と思われる人に良く見かけます。ごく短い時間の運転であっても、車速の早い車と衝突すれば、衝撃の大きさは同じことです。面倒でもこまめに着用すべきです。」

一時停止は、町民よりも通過車両が守られていないように見受けられます。郊外でも交差点事故が多く発生していますので、優先道路を走行しているドライバーであっても、交差点では常に確かな確認と「防衛運転」を徹底してください。

道路別件数 (平成7年)

傷者数	死者数	件数	国道	道道	町道	計
59	1	36				
32	1	24				
37	3	29				
128	5	89				



事故防止を誓った「交通事故抑止町民大会」

小林議員急逝 ご冥福をお祈りします



当別町議会議員の
小林淳一氏（園生・68歳）が8月25日、入院先の病院で亡くなりました。

小林氏は、昭和58年に当別町議会議員に初当選。以来連続3回当選し、副議長や総務常任委員会副委員長などの要職を歴任されるなど、13年以上の長期にわたる町の発展のために貢献されました。ここに、町民の皆様とともに謹んでご冥福をお祈りします。

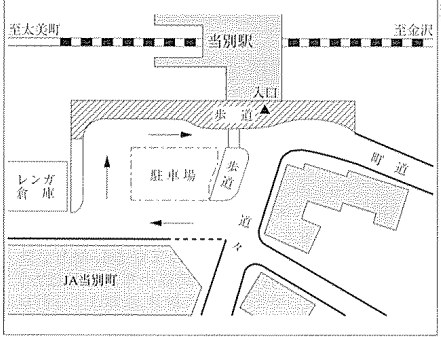
便利で安全に 11月末完成 当別駅南広場

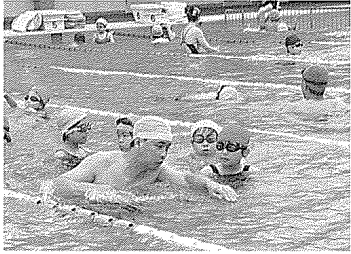
当別駅南口に11月末、タクシー乗降場やバス乗降場を備えた「当別駅南広場」が完成します。

完成を目指す「駅南広場」の敷地は約2,170㎡。敷地の一部はJA当別町のレンガ倉庫を移転し確保したもので、広場内には2台分のタクシー乗降場やバス乗降場・一般車両23台分の駐車スペースが確保されるほか、駅舎へ続く歩道にはグリーン系の平版ブロックも敷き詰められ、通勤・通学者はもちろん、車両での送迎者にとっては大変便利で安全な施設ができあがります。

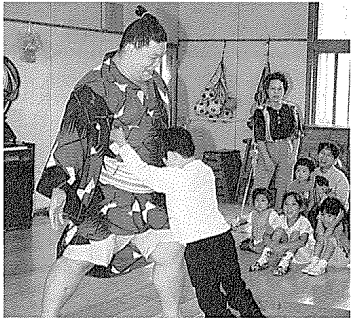
同「南広場整備事業」の総事業費は約1億9,400万円。既に完成した当別駅舎や駅舎の南北を結ぶ「自由通路」・「駅北広場」の整備と併せ、総額約13億2,000万円を投じた当別駅周辺整備の1期事業が完了します。

当別駅南広場

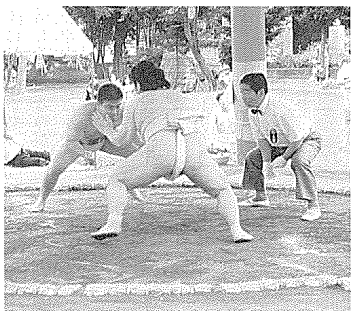




小学校3年生を対象に当別小学校水泳プールで行われた教育委員会主催の「ちびっこ水泳教室」。初・中・上級別に分かれた男女67人は熱心にクロールを学び、上級者は25mを目指しました。(8月2日)



大相撲の安芸乃島関が初めて東保育所を訪問。大喜びの園児は、大きな体にびっくりしながらもさっそく力比べ。「負けんゾ」とばかりに大きなおなか目掛けてカーブつかっていました。(8月9日)



阿蘇公園内常設土俵で行われた「相撲国体予選北海道大会」。当別の6選手など、釧路・函館などから約50人が参加し個人・団体戦を戦いました。14チームが出場した団体戦で当別は惜しくも敗退、札幌チームが優勝しました。(8月15日)



日照不足は連獲強化、町長等15人が作況調査

町長等農協、農業改良普及センターなどで構成する「町営農対策特別協議会」会長伊達町長を設置し、早速水稲の現地視察をする関係者。同協議会は、天候不順による農作物の生育遅れ対策としてこの日設置されたもの。今後道や支庁の営農技術者と連携を取りながら、随時情報の提供や適切な指導などを行います。(8月1日・弁華別)



写真中央が林芳如(リンホンエヨ)さん

留学生5人がホームステイで交流

「日本の生活や習慣を体験したい。」と、浅野政一さん(養豚業・53歳・上当別)宅にホームステイ的林芳如さん(19歳・台湾)。当別に訪れたのは、本州の大学や専門学校に留学中の19歳から30歳までの男女5人で、母国は中国や韓国など4カ国。自営業者や会社員など5世帯が受け入れし、各家庭での仕事や団らんを通して10日間の交流を深めました。(8月19日～)



八幡神社を見学する子供たち



正面中央が佐藤岩出山町長、左が伊達町長

8小学校の40人が岩出山町を訪問

小学校5・6年生40人ほか10人が、3泊4日の行程で伊達邦直の故郷・岩出山町を訪問。町主催の「少年国内研修」で、往路はバスとフェリー。同町の公園=いいの森ではテントで泊、キャンプファイヤーやゲームなどを通して岩出山町の5・6年生約50人と友情を深めたほか、商店街の町並みや邦直も学んだ学問所=有備館・八幡神社・青葉城跡などを巡りながら両町のつながりを学びました。(8月4日～)



優勝した樺戸連合チーム



準優勝の北栄町チーム

大美町の山中敬君が選手宣誓

樺戸連合が優勝 全当別少年野球大会

単独・連合の11チームが熱戦を繰り広げた「第39回全当別タイムス少年野球大会」。5年生以上中学生までの大会で、町子ども会育成連合会などの共催。決勝戦では、体調を崩しエースが交替した北栄町子供会が3-10で樺戸・金沢・東裏連合チームに敗れたものの、応援の父母等からは熱い声援が送られていました。(7月28日・阿蘇少年野球場ほか)

ま
ち
の
話
題
こ
あ
れ
れ

**事業がスタートします
幸町土地区画整理事業**

市街地整備の一環として進めている「当別幸町土地区画整理事業」幸町と弥生・末広の各一部」の都市計画決定が、8月14日告示されました。

同地区は、平成2年度に基本構想を主とした「土地区画整理事業A調査」を、また7年度には基本計画などを策定する同「B調査」を実施してきました。

告示により北条・西町地区で実施した「鉄北第1地区」平成3年度完了に次ぎ、当別町では2地区目の土地区画整理事業地区になります。

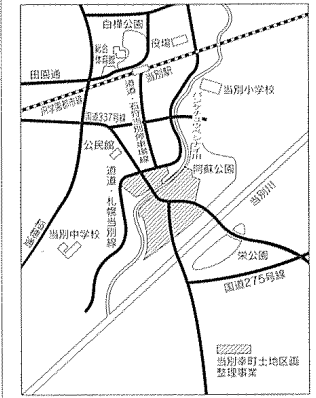
都市計画決定面積は約10.2㌥で、現時点で補助事業期間は平成8年度から17年度までの10㌥を予定しています。

今年度は測量調査、設計概要の認可、換地設計準備を進める予定です。

土地区画整理事業は、広範囲に事業費を投入し総合的なまちづくりを一挙に成し遂げていく優れた事業である反面、施行期間が長いことや制度が複雑であったり事業実施中にも法的制限や規制など

どが定められている事業でもありません。

これまで、該当地区の皆様には説明会などでお知らせしていますが、不明な点は都市整備推進室(312330内線3333)へお問い合わせください。



**65歳以上は入浴料が無料です
9月14日～16日まで**

「敬老の日」と「老人福祉週間」の行事の一環として、高齢者は公衆浴場が無料で利用できます。

▼対象 満65歳以上の方

▼期間 9月14日(土)～16日(月)

ただし、定休日などのため日程が変わる場合があります。

▼利用できる浴場
滝の湯(園生)のほか、市町村営を除く全道の普通浴場。

▼利用方法
番台に申し出てください。

**「どんな場合でも…」は無理
クーリング・オフ**

クーリング・オフ(冷静に考えるの意味)の制度は、訪問販売や街角で勧誘され、良く考えないうちに契約(申込)した場合、一定期間内ならば一方的に解約できる「消費者保護の制度」です。

しかし、次のような場合などは「クーリング・オフ」できませんので注意が必要です。

▼クーリング・オフができない場合
①化粧品や健康食品など一部の消耗品を使用した場合(制度内容を合

**無料で受けています
交通事故の相談**

専門の相談員と弁護士が相談を受けています。いずれも無料です。

▼相談先 北海道交通事故相談所(札幌市中央区北3条西7丁目・道庁別館1階) ☎011-261-1111

**110568
相談日(時間) 月曜日1金曜日9時～17時。弁護士相談は予約制で水曜日のみ。**

町では、今後のより一層の平和を願って「当別町戦没者追悼式」を挙行します。

町民の皆さんとともに追悼の誠を捧げたいと思いますので、是非出席いただき献花をお願いします。出席できる方は、当日直接会場へお越しください。

▼日時 9月20日(金) 10時

▼場所 公民館2階(末広)

**「来場ください」
刑務所作業製品の即売会**

検診名	対象	検診内容	料金
子宮がん	30歳以上	細胞診	1000円
		必要者に子宮体がん検診	200円
乳がん	30歳以上	視診・触診	400円
		必要者にX線撮影又はエコー	保険適応

※ただし、当別町国民健康保険加入者・生活保護者は無料。

◎午後の部 12時30分～13時

▼対象 30歳以上の女性

▼検診機関 北海道対がん協会

▼申込・詳細 住民課保健衛生係(内線127)

業訓練など製作した刑務所作業製品の展示即売会が開かれます。

▼日時 9月23日(秋分の日) 9時～15時

▼場所 月形刑務所庁舎前(月形町)

▼展示即売点数 約3,500点

▼各種グッズ、飾り棚、書棚、花台、焼却炉、紳士靴、陶器類、野菜、味噌、醤油、便せんなど

▼主催 月形刑務所・月形学園・札幌矯正管区・札幌正協会

▼その他 千葉絃子歌謡ショー、よさこいソーラン演舞(札幌YOSAソーラン倶楽部)、自衛隊札幌駐屯地地音楽部による音楽演奏など

▼詳細 月形刑務所企画部門作業部 ☎012615313235

**子宮がん・乳がん検診
受診ください**

子宮がん・乳がんの発生は30歳代から増え始め、そのピークは40～50歳代です。

がんから自分の身を守るためにも検診を受けましょう。

▼日程・会場
◎10月30日(水)
青少年会館(太美中央)

◎11月1日(金)・6日(水)・7日(木)

農村環境改善センター(白樺町)

▼受付時間 9時15分～9時45分

公民館図書室から(公民館内) 新着図書

利用は月曜、祝祭日を除く10時から17時まで。

著者	図書名
スワート・0・ウイフ	生命の多様性I・II
椎名 誠	ネコの心命
林 真理子	怪談
原田大二郎・黒根子	いじめなんかにゃ、くたばらんか!
村松友視	アブサン物語
三浦 栄門	妻への詫び状
永井 路子	わが千年の男たち
吉本 ばなな	とかげ
合田 一道	北海道こわいこわい物語
佐藤 正午	彼女について知ることのすべて
大沢 在昌	走らなあかん、夜明けまで
川名 紀美	親になれないルポ・子ども虐待
小林 カツ代	新・働く女性のキッチンライフ
小んとの本	ハンバーグ大好き
長野 まゆみ	賢治先生

**公共施設の視察
バスのご案内**

町は、当別町への愛着を一層深めていただくことを目的に、2回に分けて町内の公共施設などをご案内します。

特に、最近転入された方々はこの機会に参加してみませんか。

開催日・集合場所
10月2日(水) 総合体育館
10月10日(祝日) 青少年会館

募集人数 39人(両日とも)

集合・散会時刻
いずれも9時集合で、16時頃散会の予定。

交通機関
バスでご案内します。

見学施設
伊達邸別館・当別伊達記念館

文学碑(石狩川)、当別町総合体育館、元町浄水場、当別下水終末処理場、当別花卉産出施設、石狩衛生センター(同施設はゴミ処理施設で、視察は10月2日のみ) 申込・詳細 氏名・年齢を、9月25日までに役企企画課広報広聴係(☎3126242)へお知らせください。

その他
参加費は無料です。昼食は各自持ち込みです。



「当別まちづくりプラン」を募集中です。

**◎あなたの意見を
お寄せください!!**

町では今年度から、当別町の新たな総合計画の策定に取り組んでいます。

町民の皆さんの意見を伺い計画に反映していきたいと考え、その一環として7月号で「当別まちづくりプラン募集」のお知らせしたところであり、

個人・団体を問いません。「あなたが期待する当別町の将来像」を自由に描いてお寄せください。

応募要領

《応募資格》
町民及び町内に通勤・通学する個人、団体(小学5年生以上)

《テーマ》
「当別まちづくりプラン」(当別町の将来像)

当別町は、札幌市を中心とした通勤エリアとして今後も人口の増加が予想されます。「個性的・人にやさしい・自然と調和」など様々なキーワードが考えられますが、別が「どんなまちであってほしいか、どんなまちづくりを進めたいのか」様々な考えや意見・夢を伝えてください。

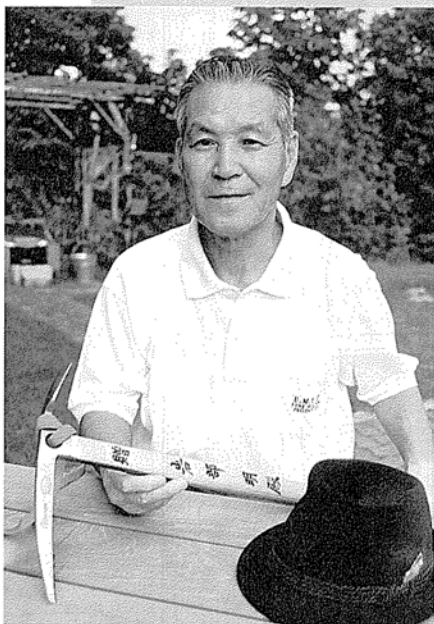
テーマ・題名は、趣旨に沿っているものであれば自由です。

《応募締切》
9月30日(月)当日消印有効

《応募・問い合わせ先》
住所・氏名(団体名、学生は学校名・学年、電話番号を明記し)、郵送又は直接提出ください。(☎0611-02当別町白樺町58番地9企画課総合計画課 ☎312330内線252)

《応募作品》
400字語原稿用紙又はA4版用紙に800字以上。参考イラストや図面添付は自由で、作品は返却しませんのであらかじめご了承ください。

《優秀作を表彰します。また、応募者にはオリジナルテレホンカードをプレゼントします。多数の場合は抽選の場合があります。》



い わ べ
岩 部
あ き ら
明 さん(獅子内=スウェーデンヒルズ)

文部大臣認定の「山岳A級スポーツ指導員」。スウェーデンヒルズ初の定住者で、同町内会の会長を務める。ス・交流センター発行の広報誌=ビヨルクの編集員、68歳。

「壮大な感動もさることながら、大自然の中では人間のおごりがいかに空しいものか、凄惨な猛威の前ではいかに無力であるかを知らされ、常に謙虚でなければならぬことを教えられます。」と語る、登山愛好家の岩部さん。

岩部さんは、文部大臣が認定した「山岳A級スポーツ指導員」で、日本体育協会・日本山岳協会公認の上級指導員でもあります。

勤続39年の元道立高校教師で、登山を始めたきっかけは昭和26年、赴任先の妹背牛高校の先輩に誘われ、十勝岳の振り子沢・三段山でスキーをしたのがきっかけと話します。

当時、北海道高校体育連盟では「登山は危険が多すぎる」として高校に山岳部の設置を認めていませんでした。しかし、岩部さんらの熱意で昭和38年に設置が認められ、以来在職中の39年間は、同連盟登山部専門委員会の実質的責任者として生徒指導に活躍されました。

「特に、高校生を指導していた登山部専門委員

時代は、常に安全で楽しい登山・無事に下山できる喜びを指導することが私の大きな務めでした。登山がブームの時もあり、最近では中高年齢層の登山が増えています。一般の方は山岳会などの組織に入り、登山の基礎的知識や技術を学ぶことが遭難防止の上で大事なことです。」と話します。

道内の登山大会はもちろん、全国高体連登山大会の中央総務や審査委員長として、国内のほとんどの山を経験したと言う岩部さん。私的には山岳会の仲間とネパールのアンナプルナ(8,000m級のヒマラヤ連峯)に3度も挑戦したそうです。

「森林浴ができる」ところと、昭和60年10月にスウェーデンヒルズの最初の住民になった岩部さん。年に2〜3回は、退職した仲間と道内の山々を登るそうで、岩部さんの豊富な知識と経験が、今後も山を愛する者たちの、安全な登山の道標になるのです。

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」

■相撲の世界で金星(平幕力士)が横綱を倒す。殊勲星「のこと」が多くなる。現在も活躍中の力士が8月9日、東保育所にやって来たのですが誰を想像しますか?
その力士は、なんと金星15を越える記録を持つ「安芸乃島」関なのです。

関取は終始にこやかで、関見を軽々と持ち上げて抱きかかえたり、マット上で嬉しそうに関取に向かって行く関見と相撲を取ったりで、土俵上での勝負師の顔とは全く違う表情をみることができました。関取の今後のさらなる活躍を期待しています。

■町内では1月以降8月20日現在、交通事故により7人もの方が亡くなっています。
■昨年道内で発生した交通事故の月別死者数をみると、死者632人中9月に74人、10月に75人亡くなっています。夏や冬ではなく、意外なことに秋に死亡者が最も多く出ているようです。
■交通安全を無くす上で1番大切なのは、各自のチョットとした心がけではないでしょうか?
■風の匂いがかすかに変わり、秋の気配が感じられます。
■この季節は芸術の秋、スポーツの秋と言われるように、涼しくなって様々なことに意欲的に取り組める時期です。皆さんはどんな秋にしようと考えていますか? だけなら、私は「食欲の秋」にしたいように思っています。